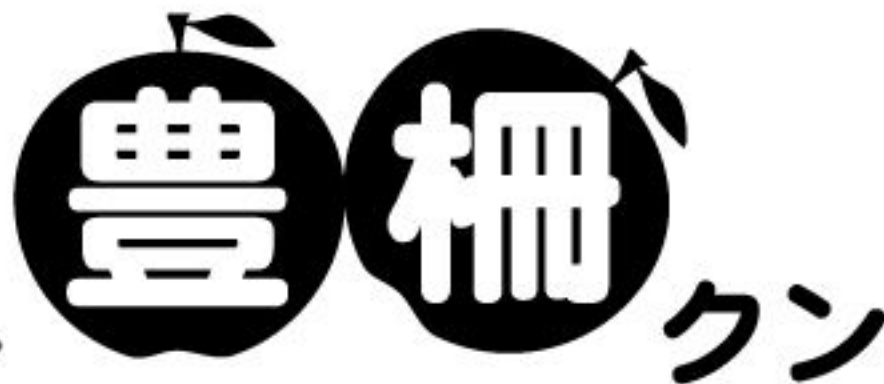


NAKATOMI

型式 RH-75 電気柵100m用セット



25m四方 (189坪) に2段に張れます。

取扱説明書



◆防雨型なのでそのまま設置可能！

◆昼夜間 (24時間) モードと夜間モードの切替が可能！

この度は、弊社「電気柵100m用セット豊柵くん」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。なお、取扱説明書は、大切に保管してください。

目次

- ・安全上のご注意/危険 1ページ
- ・警告/注意/電気ショックのしくみ 2ページ
- ・セット内容/各部名称 3ページ
- ・別売品のご案内/仕様/外部電源 (バッテリー) の
取付方法/電池の取付、取替方法 4ページ
- ・設置例/設置方法 5～6ページ
- ・電圧チェッカーの使い方/出力確認 6ページ
- ・アース試験/ノイズ対策 7ページ
- ・保守と点検/トラブルの原因と対策 8ページ

【安全上のご注意】

- ◆ご使用になる前に安全上のご注意を良くお読みになり正しくお使いください。
- ◆ここに示した注意事項は、守らないと、人身事故や物的損害、火災に結びつく重大な内容を記載しています。
- ◆読み終わったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

【表示と意味】

⚠ 危険

使用を間違った場合に、人が死亡、または、重傷を負う危険または、火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を表記しています。

⚠ 警告




使用を間違った場合に、人が死亡、または、重傷を負う危険、物的損害、火災の可能性が想定される内容を表記しています。

⚠ 注意





使用を間違った場合に人が傷害を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容を表記しています。

※⚠注意の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。安全にご使用していただくために、いずれの注意も必ずお守りください。






※取扱上の危険についてすべての状況を予測することはできません。ここに記載した、注意事項以外にも十分な配慮をしてご使用ください。

| 図記号の例 | | |
|---|-----|-------------------|
|  | 禁 止 | 行為の禁止を示します |
|  | 強 制 | 行為を強制・指示する内容を示します |
|  | 注 意 | 注意を促す内容を示します |



⚠ 危険

| | |
|---|---|
| ・柵線に触れると感電します。手や体などで触れないでください。特に小さなお子様やお年寄りの方が触れないように注意してください。 |  |
| ・注意表示板は目立つ場所に掲示し、近所の方に電気柵を使用していることを知らせて触れさせないようにしてください。 |  |
| ・ガソリンなどの揮発性の高い油を絶対に近づけないでください。火災の危険があります。 |  |
| ・改造・分解は絶対にしないでください。分解・改造を行った時点で、一切の保障の対象外とさせていただきます。また、分解・改造を原因とする事故・損害などに対して当社は一切の責任を負いかねます。 |  |

⚠ 警告

| | |
|--------------------------------------|--|
| ・草木などを事前に刈っておき、柵線に何も触れていない状態にしてください。 |  |
| ・アースは確実にとってください。 |  |
| ・使用が終わりましたら、単1電池を電池ケースから外して保管してください。 |  |
| ・本体を拭くときは、ベンジンやシンナーなどを使用しないでください。 |  |
| ・対人用として使用しないでください。 |  |

⚠ 注意

| | |
|---|---|
| ・本体は完全防水ではありませんので水没しない高さに設置してください。 |  |
| <p>・電気柵を長期間使っていると柵線に問題が生じてラジオやテレビに雑音が発生することがあります。下記を見て原因を確認して速やかに対処してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柵線とアンテナが平行 ・端子や連結箇所の接続が不完全 ・電気柵本体が故障 ・柵線の断線、または脱線 ・草木が伸びて、柵線に接触 |  |

【電気ショックのしくみ】

「電気柵100m用セット豊柵くん」は、田畑の大切な作物を電気ショックで野生動物から守ります。動物が近づき、柵線に触れると、本体から流れている電流が、動物の足を通り、地面に流れ地中からアース棒を通過して本体のアース端子に戻ります。動物は、柵に近づくとショックを受けるため、危険だということを学習し、柵に近寄らなくなります。

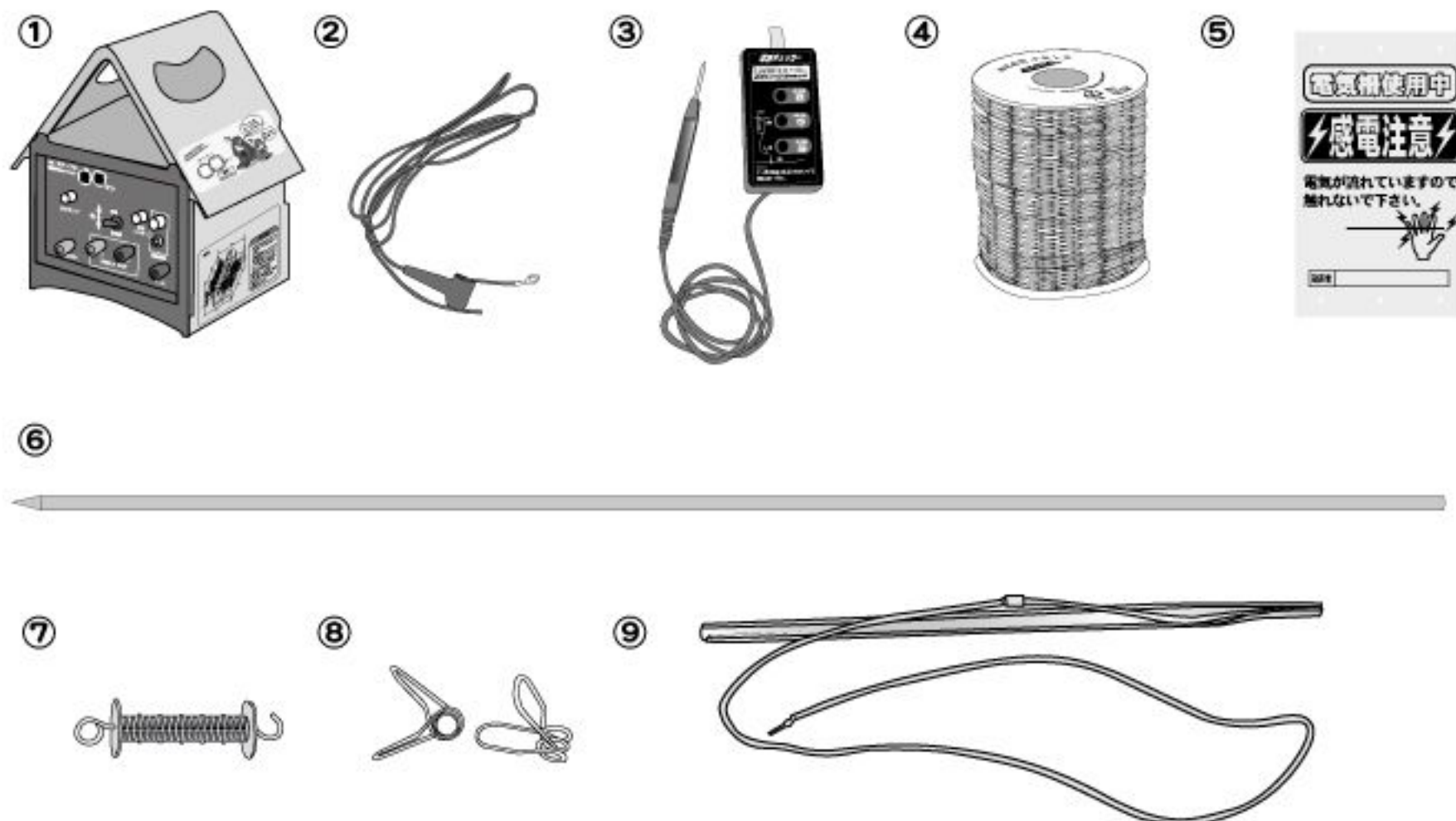
電気ショックのため、慣れることはありません。（地面の乾燥状態、空気中の湿度等で多少異なります。）人が柵に触れますと、感電しますので、十分ご注意ください。特に、お年寄りや、小さなお子様が柵に触れないようご注意ください。また、動物を対象として開発された製品ですので、人に対する防犯には使用できません。

【アースについて】

アースが正しくとられていないと電気柵としての効果がありません。電気の流れは、動物から地中を流れて本体に戻ります。

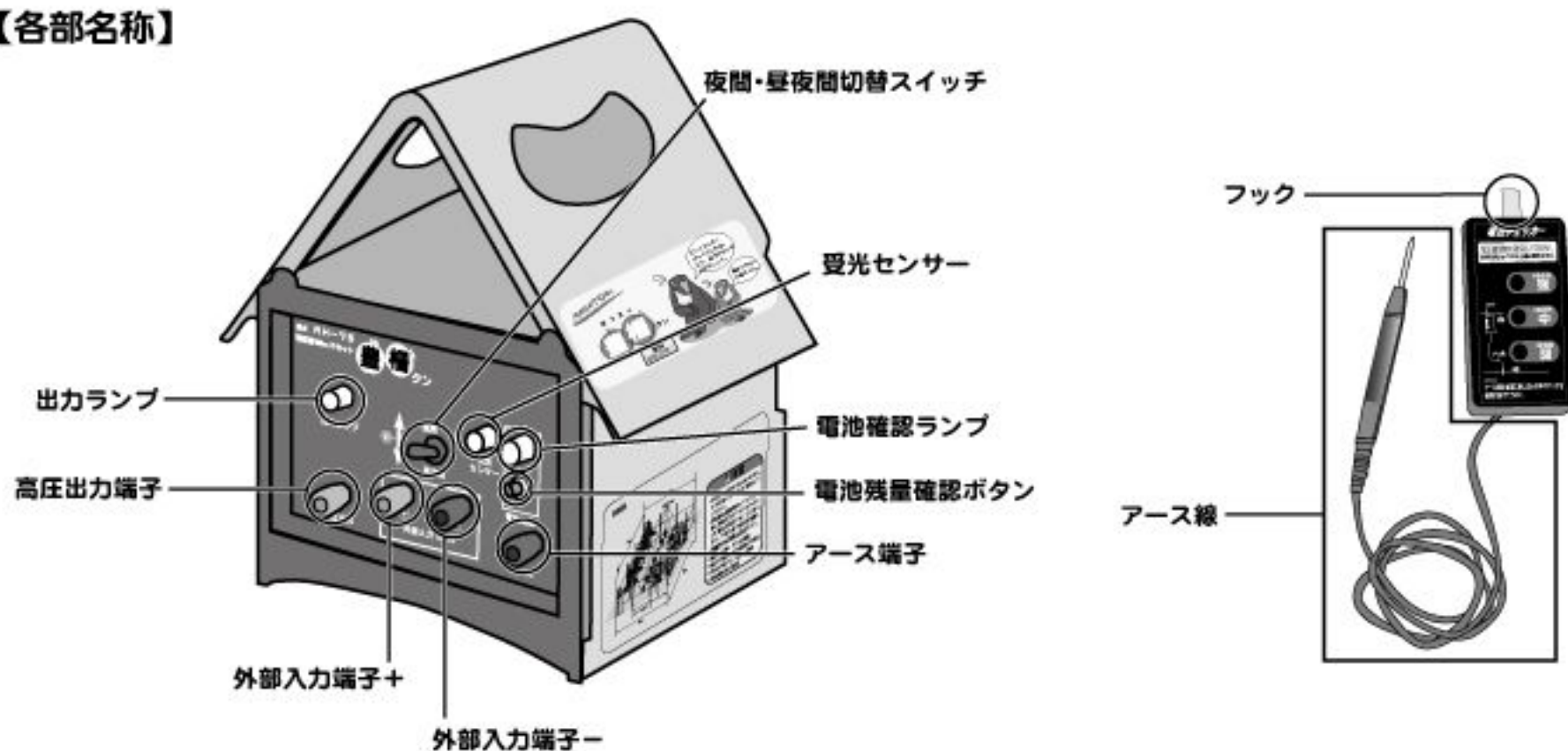
【セット内容】

| | | | | | |
|--------------|----|------------------|----|-----------|-----|
| ① 電気柵本体 | 1個 | ② 高圧線 | 1本 | ③ 電圧チェッカー | 1個 |
| ④ 柵線 200m×1巻 | | ⑤ 注意表示板 | 4枚 | ⑥ 支柱 | 30本 |
| ⑦ ゲートハンドル | 2個 | ⑧ フック 65個 (予備5個) | | ⑨ アース棒 | 1本 |
| 取扱説明書 (本書) | 1冊 | | | | |
| 保証書 | 1枚 | | | | |



※本セットは2段張りで周長100mの田畑を囲むことができますが、地形、場所などの関係で支柱の本数変動し、周長100mを囲えない場合があります。

【各部名称】



【別売品のご案内】

電気柵用支柱セット (10本入) / JAN:4511340060143
電気柵用柵線200m (1巻入) / JAN:4511340060150
電気柵用フック65個セット / JAN:4511340060167
電気柵用ゲートハンドル (2個) / JAN:4511340060174

【仕様】

| | | | |
|--------|---|-----------------------|---------------------------|
| 本体寸法 | 幅230mm×奥行175mm×高さ256mm | | |
| 本体重量 | 1.8kg | | |
| 出力電圧 | 約7500V | | |
| 出力間隔 | 約1秒 | | |
| 電源 | 単一アルカリ乾電池8本または12Vバッテリー (付属されておりません。市販品をご利用ください。) | | |
| 連続稼働日数 | 昼夜間 夜間 | 約70日 約140日 (乾電池使用) | ※使用環境・電池の状態 によって異なります。 |

【外部電源(バッテリー)の取付方法】 ※バッテリーケーブルは市販品をご利用ください。

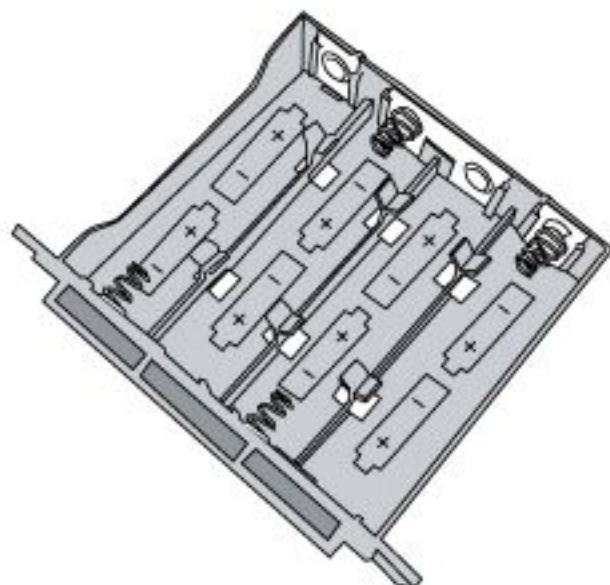
市販の12Vバッテリーを外部入力端子から接続することができます。
※接続の際は感電しないように十分注意をしてください。

- ①図のようにケーブルを使って本体側の端子⊕⊖を先に接続してからバッテリー側端子⊕⊖へ接続してください。
- ②市販の12Vバッテリーを使用の際には防雨カバー等で保護を行って使用してください。



【電池の取付、取替方法】

電池ボックスを引き出し、市販の単1形乾電池を8本セットします。
向きを確認してセットしてください。



単1形乾電池×8本(市販品をご使用ください)

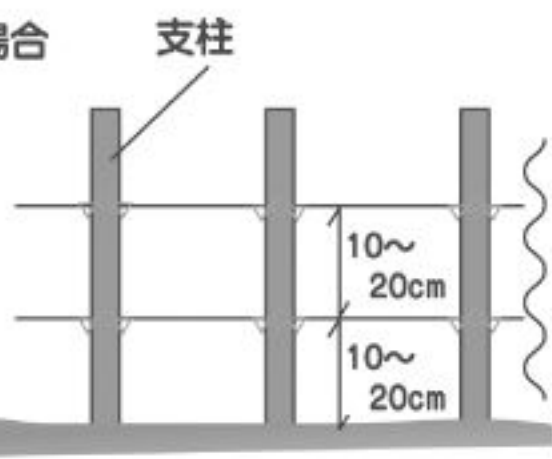


※電池の入替・取替の際は、どちらか片側より順に行うことにより作業が楽に行えます。

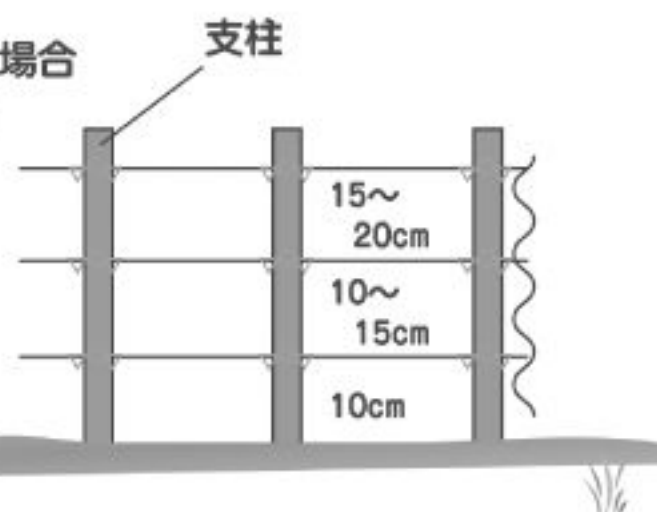
【設置例】

対象動物により柵線段数、高さが変わります。このセットは2段張りを想定しております。
※3段張りの場合にはオプション品を併せてご利用ください。

イノシシの場合
2段張り



タヌキの場合
3段張り



【設置方法】

- ・豊柵くん（以下：本体）を設置する際に下記の物が必要となりますので用意してください。
- ・木づち ・軍手 ・ペンチ ・本体取付用釘2本 ・本体取付用木杭（約1.5m）

1. 電気柵を設置する場所の草木を事前に刈りとってください。

2. フックの両端をつまみながらフックを支柱に通します。指を離すとフックが固定されます。2段張りの場合、支柱1本に対しフックを2個取り付けます。

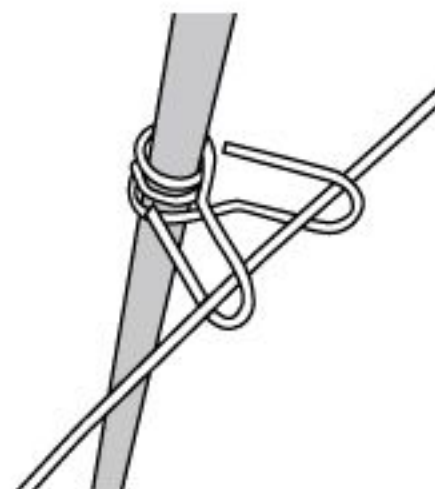


3. 本体取付用木杭を木づちを使用して地面にまっすぐに立ててください。

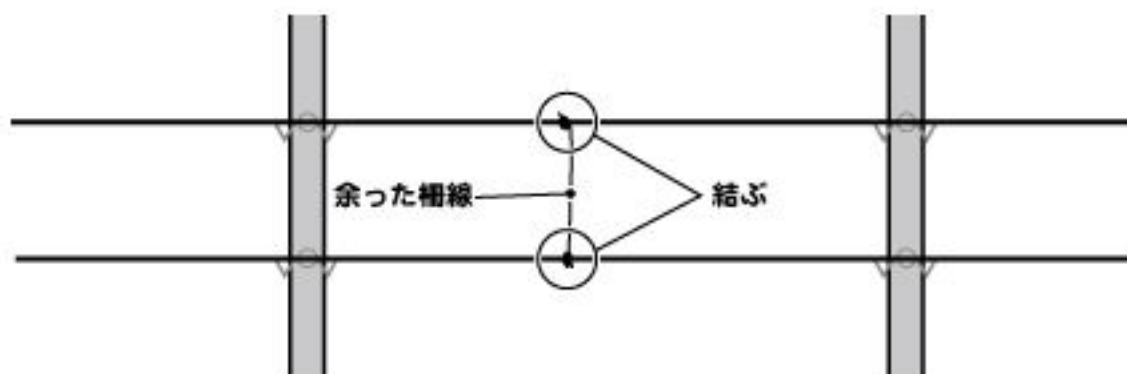
4. 木杭に釘を打ち込み、なるべく水平になるように本体をしっかりと固定します。

5. 支柱を3m～4m以内の間隔で立てます。起伏がある場所は支柱間隔を狭くしてください。コーナ部にくる支柱は、外側に斜めに刺すと柵線が弛みにくくなります。

6. 柵線を張ります。ゲートハンドルに先端を取り付け、フックのつまみ部分に柵線を通して張っていきます。



7. 柵線を張り終わったら、余った柵線で各段の柵線を結んで（結線して）ください。結線は2箇所ほど行ってください。



7. 柵線を張り終わったら、注意表示板を人目がつくように四面に設置してください。人が電気柵に触れると感電します。電気柵を使用していることをご近所の方々に周知し、子供、お年寄りが柵線に触れないよう注意してください。表示板を設置していなかった場合の事故について、当社は一切の責任を負いかねます。
8. 高圧線端子に高圧線を取り付け、柵線にしっかりと繋ぎます。
9. アース棒を接続し、垂直に地面に打ち込み地中に埋めます。鋭い部分がありますので、手などを切らないよう十分に気をつけてください。
10. 弛みなどを確認し、電池若しくはバッテリーを接続します。
※電源投入前にアース試験を行ってください（7ページ参照）。
11. 電源を入れ、出力確認を行います。柵線に触れないよう十分に注意してください。

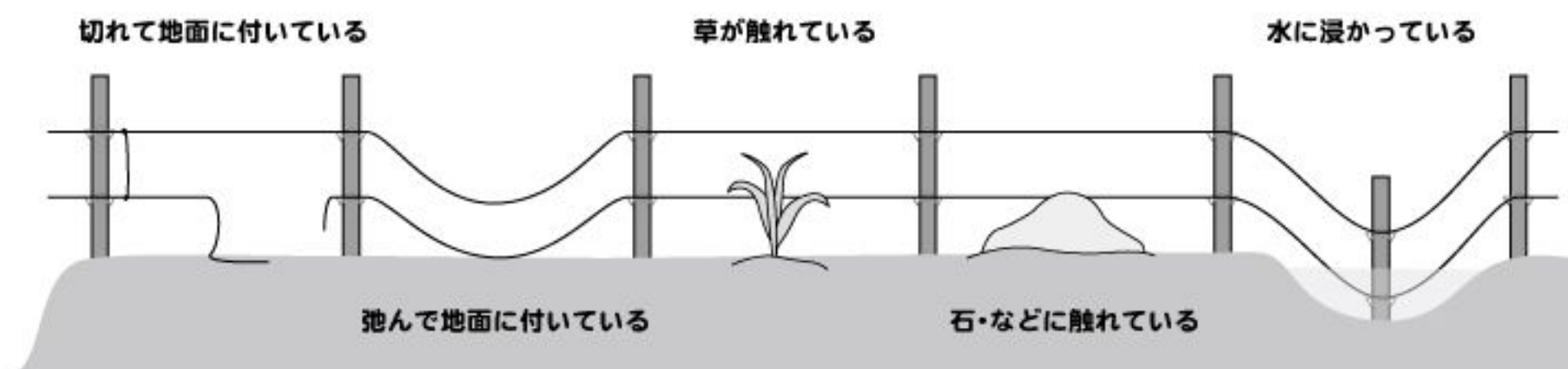
【電圧チェッカーの使い方】

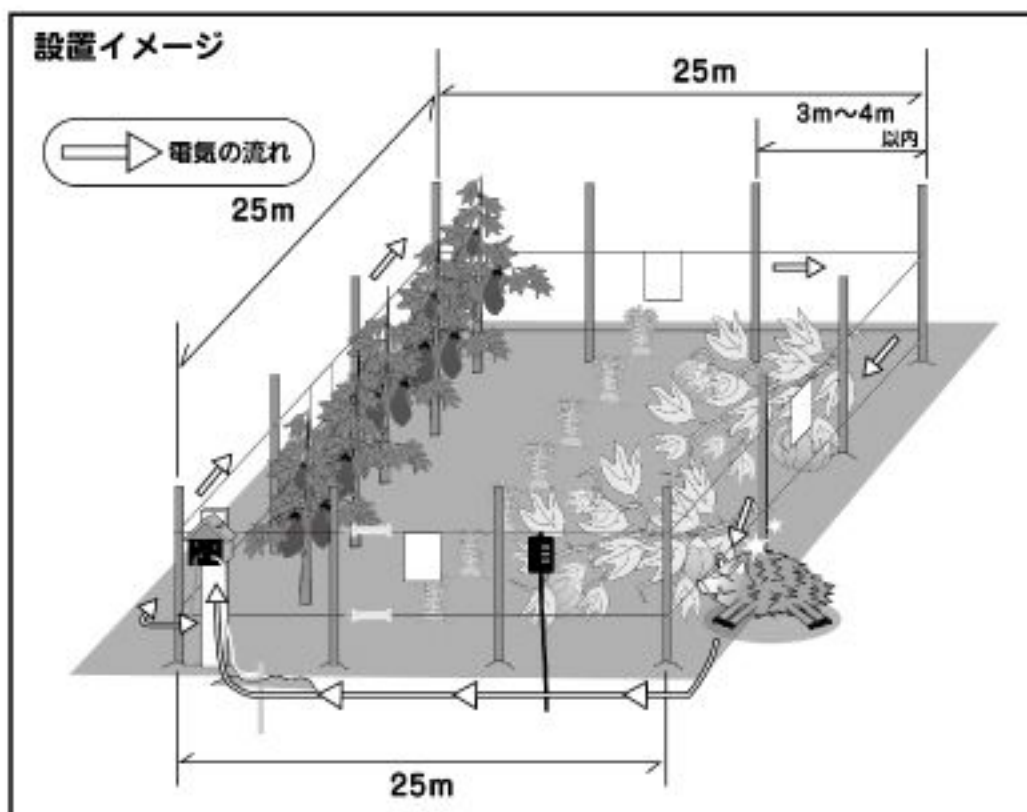
1. チェッカーのアース線先端の金属棒を地面に差し込みます。
2. チェッカーのフックを柵線に引っかけます。
3. チェッカーのライトの点滅を確認します（点滅ライトの放つ光量が少ないので、周囲の環境によっては確認しづらいことがあります）。
 3個点滅……最適な状態です
 2個点滅……通常使用できます
 1個点滅……電気の流れ（電圧）が弱いです
 点滅しない…電気が流れていません
 ※電圧確認のみ使用し、常設または長時間使用はしないで下さい。故障の原因になります。

【出力確認】

- ・出力ランプが点滅するかどうかは昼夜間側へスイッチを倒して確認してください。すべて良好な場合は点滅します。点滅しない場合は柵線に不良の可能性があります。柵線に何かが触れていたり、アース棒を設置していないかを確認し、手直ししてからもう一度出力確認を行ってください。

柵線の不良の原因





電気柵の豆知識

アースによって効果が現れます
 アースを設置しないと電気柵として機能しません。電気は動物の体を伝って地中を流れ、本機に戻るといった電気の流れる回路が作られてから初めて動物に電気ショックを与えます。

【アース試験】

- ①アース棒から一番離れた柵線へ金属製の棒（Z）等で地面と接触させ、地面へ電気が流れるようにします。
- ②本体のスイッチを「昼夜間」側へ倒し、動作させます。
- ③本体から繋いでいるアース棒へ片手を触れ、もう一方の手を地面に触れます（下図参照）。この時に電気を感じなければアースは正常です。電気ショックを感じた時はアース異常ですので再確認が必要です。
- ④本体のスイッチを切ります。

※以上の試験が終了しましたら、金属棒（Z）は必ず取り除いてください。



【ノイズ対策】

電気柵を長時間使用していると、ラジオやテレビにノイズ（雑音や画面砂嵐）が発生することがあります。その場合、柵線のどこかに下記の問題が生じたことを現しますので、早急に原因を明らかにして対処してください。

- 柵線が脱線している、または断線している
- 端子への接続または連結箇所の接続が不完全な状態になっている
- アンテナと柵線が平行になっている
- 雑草や枝が伸びて柵線に接触している
- 柵線に石、金属、木片などの異物が接触している
- 柵線にゴミが絡んでいる
- 柵線が水没している
- 柵線が弛んで地面に付いている
- 12Vバッテリーを繋いでいる場合には、バッテリーが切れている、または壊れている
- 電気柵本体が壊れている

【保守と点検】

- ・本機の分解、改造は絶対に行わないでください。また、修理の際は必ずお買い求めの販売店へご依頼ください。
- ・本機を水中に浸したり水の中に落としたりしないでください。
- ・使用中は柵線の下刈りを定期的に行い、柵線に草木が触れないようにしてください。
- ・使用中ラジオやテレビにノイズが発生した場合は、【ノイズ対策】の欄を参照して早急に原因を明らかにして対処してください。
- ・アースは確実に取ってください。アースを取らないと電気柵として機能しません。
- ・使用が終了（冬季など）しましたら、単1形乾電池または12Vバッテリーは必ず本体から外して保管してください。
- ・人が柵線に触れると感電します。電気柵を使用していることをご近所の方々に周知し、注意表示板をわかりやすい位置に掲示してください。特に子供やお年寄りが柵線に触れないよう十分に注意してください。
- ・直射日光が当たる車内などの高温下になる場所では保管しないでください。
- ・揮発性の液体(ガソリン・灯油・シンナー・ベンジン・アルコール等)で拭かないでください。

【トラブルの原因と対策】

| 故障の種類 | 原因 | 対策 |
|--------------------|---|--------------------------------------|
| 出力試験で出力ランプが点滅しない | きちんと設置されていない 電池が正しくセットされていない 電池が切れている | 正しく設置する 電池を正しく取り付ける 新しい電池と交換する |
| 作動時にラジオやテレビにノイズが入る | 柵線に何かの問題が生じている | 原因を見つけ、取り除く |
| 電気ショックが効かない | アースが設置されていない 柵線に不具合が生じている 電池が切れている | アースを設置する 原因を見つけ取り除く 新しい電池と交換する |
| 電源が入らない | 電池が正しくセットされていない 電池が切れている | 電池を正しく取り付ける 新しい電池と交換する |

※12Vバッテリーをご使用の場合には、上記の「電池」の記述を「バッテリー」と、「新しい電池と交換する」を「バッテリーを充電する、または新しいバッテリーと交換する」にそれぞれ置き換えてお読みください。

※上記の原因に正しい対策を取っても改善されない場合、故障が考えられます。その際にはお買い求めの販売店にご相談ください。

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡下さい。

お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-9615

※商品の仕様は予告なく変更される事があります。